

令和4年度JAグループ石川営農指導員実践大会を開催しました

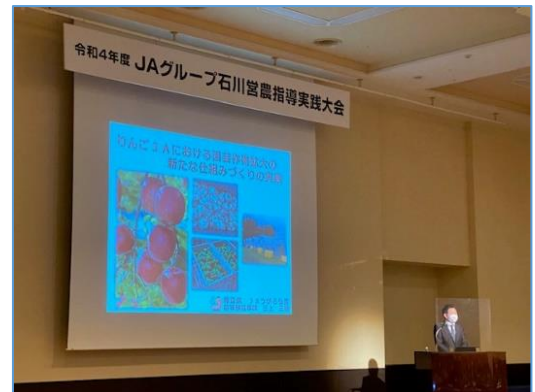
2月3日(金)ホテル金沢において開催し、県内JA営農指導員等45名の関係者にご参加いただきました。

基調講演は、JAつがる弘前 指導部指導課 生産係長 三上正樹氏を講師に招き、「りんごJAにおける園芸作物拡大の新たな仕組み作りの実践」と題して、県外優良実践事例報告を講演いただきました。りんごがJA全取扱高の85%を占める地域で、りんごと複合経営する園芸をJA主体で提案し拡大できた事例であり、営農指導員による農業者への働きかけの参考になる内容でした。

また、JA石川かほく 営農部営農企画課 松井 博暉氏から、県内取組報告「『地力窒素』の分析を活用した倒伏せず最大収量を得るための効果的な施肥指導」と題し、スマート農業(衛星診断、可変施肥田植え機等)の利用で、コスト以上に収益が増加した内容を報告いただきました。

そのほか、取組説明として、「次世代総点検運動の実践、営農指導部署の人材育成および業務効率化に向けたデジタル技術活用」について令和5年度から強化または新規に行う取り組みを営農戦略室から紹介いたしました。

最後に大会決議をJA能美 上田啓太氏の読み上げにより決議し、営農指導員の活動強化、資質向上を期する大会となりました。



令和4年度JAグループ石川TACパワーアップ大会を開催しました



受賞された方々は次のとおり(敬称略)

- ◆優秀TAC賞: 西田誠也(JA能美)、日下詩織(JA金沢市)
- ◆優秀新人TAC賞: 高森静香(JA石川かほく)、高田雄介(JA金沢市)
- ◆レジェンドTAC賞: 櫻井和幸(JA石川かほく)、松井博暉(JA石川かほく)
- ◆JA特別賞: JA金沢市
- ◆TAC特別賞: 中田昌孝(JA松任)、山本裕介(JA石川かほく)

2月3日(金)午後よりホテル金沢にて開催し、大会には常勤担当役員をはじめ、営農部課長、TAC担当者約100名にご参加いただきました。大会では、高度なTAC活動の取組みを表彰し、「優秀TAC賞」、「優秀新人TAC賞」のほか、今年度より過去大会3回以上受賞歴のある優れたTAC担当者を対象に「レジェンドTAC賞」を創設し、より高度な提案により、安定した成果が得られた取組みを表彰致しました。またTACパワーアップ大会2022にて全国受賞されたJA金沢市、JA松任:中田氏、JA石川かほく:山本氏より事例報告をいただきました。

JAグループ石川では、今後もTAC活動の強化に取り組み、担い手ニーズに応えられる人材育成を図ります。

水稲育苗箱を活用した切り花ショート葉ぼたんの取り組みについて

切り花葉ぼたんについては本年、県内で8名の新規生産者に栽培していただくとともに、これまで出荷実績の無かった奥能登地区や金沢北部地区で新たな産地づくりにも取り組みましたが、発芽不良や初期生育の管理不足により、出荷本数は県下全体で489千本となり、昨年実績を下回る出荷となりました。

そのような中ではありますが、今回は栽培体系が確立された「切り花ショート葉ぼたん」の優良事例についてご報告させていただきます。管内生産者に紹介する際は戦略室園芸振興担当までお問い合わせください。

切り花ショート葉ぼたんとは・・・

主に2点の条件を満たす葉ぼたん

- ①水稲育苗箱を活用した栽培
⇒根の分布を制限し、葉ぼたんの草丈を調整
- ②ショート規格 長さ25～40cm、花茎10cm以下
(参考:既存規格 長さ40～80cm、花茎8～13cm未満)

●生産者A(令和4年産からの新規生産者)

栽植本数:7,776株

36株/箱(株間5cm×3列)

間口6m×奥行25mハウスに216箱設置

出荷実績:4,400本(出荷率57%)

平均単価:55.5円/本

粗収益 :約200千円/a

メリット:

- ①水稲育苗ハウス等で耕起せずに導入が可能
- ②アレンジメント用として、11～1月の出荷拡大が見込める。

課題・デメリット:

- ①ショート葉ぼたんとしての需要の確立
- ②従来の栽培と違い、用土が必要



令和4年度 農業担い手経営セミナー 開催のご案内

対象を認定農業者、集落営農組織、農業関係機関等とし、経営者自らが取り組める経営改善・所得向上に視点をあて、基調講演として「持続安定のための経営管理－資金管理を中心に－」と題し、講師に農山村地域経済研究所所長楠本雅弘氏を招き、開催します。

農業者へのお声かけ、積極的なご参加をお願い致します。

◆開催日時: 令和5年3月2日(木) 午後1時30分～午後4時

◆開催場所: 石川県地場産業振興センター新館コンベンションホール(金沢市鞍月2丁目20番地)

～令和5年2月の予定～

期 日	内 容	場 所
2月20日(月)	J A 営農販売改革推進会議兼営農担当部課長会議(加賀)	農業会館
2月21日(火)	農作業安全に関する指導者向け研修会	WEB
2月21日(火)	ういずOne研究会全国会議	WEB 農業会館全農第3会議室
2月22日(水)	J A 営農販売改革推進会議兼営農担当部課長会議(能登)	共済連 七尾事務所
3月 2日(木)	農業担い手経営セミナー	石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール
3月 9日(木)	アタック16報告会	農業会館

【お問い合わせ先】 J A グループ石川営農戦略室: 柴田
TEL: 076-240-5051 FAX: 076-240-9120